

い・ちゃんみ

2025

李政美コンサート

～つながるいのち～



歌：李政美

撮影：金井恵蓮

李政美さんは、1998年、妻木晩田遺跡の保存をもとめる幅広い市民の声に共鳴し、遺跡で歌ってくれました。その時以来、たびたび米子にきて、コンサートを開いてくれています。

国境とか国籍などなかった弥生時代、人々は海を越えて自由に往来していました。そんな時代があったことを、私たちが忘れないための場が妻木晩田遺跡だと、李政美さんが教えてくれた気がします。2千年のいのちをつなぐ歌と演奏をぜひお聞きください。



ピアノ：竹田裕美子



ヴァイオリン：向島ゆり子

日時

2025年 10月17日(金)

開場 18:00 開演 18:30

場所

米子市淀江文化センター
イベントホール (定員100名)

米子市淀江町西原708-4

料金

一般 2,500円
高校生以下 1,000円

申し込み
先

NPO法人 むきばんだ応援団
mukibanda.oendan@gmail.com

TEL. 080-1915-6664

当日会場でも受け付けますが
定員になり次第、締め切ります。



プロフィール

歌：李政美 (い ぢょんみ/Lee Jeongmi)



韓国済州島生まれの両親のもと、6人兄弟の末っ子として東京・葛飾で生まれる。オペラ歌手を夢見て、民族学校から国立音楽大学声楽科に進む。音大入学前から、在日韓国人政治犯救援運動の集会などで歌い始める。

子育て・充電期間を経てオリジナル曲を創り始め、以来、自作曲を中心にジャンルを超えた幅広いレパートリーで、ライブ、コンサートを展開。永六輔さんが「東京で歌の上手い歌手3人」のうちの1人にあげている。心にしみとおるその深く透明な歌声は、日本全国及び韓国の根強いファンに支えられている。

ピアノ：竹田裕美子 (ただけゆみこ)



1972年、Early Times Strings Bandに参加。以来、小室等、白鳥英美子、伊藤多喜男など、多くのアーティストのステージ及びスタジオワークをサポート。1989年には民謡の伊藤多喜男のバンドメンバーとして紅白歌合戦に出演。現在は、E.T.S.B.(1997年活動再開)、また渡辺勝とのデュオ、李政美などのサポートメンバーとして活動を続けている。

ヴァイオリン：向島ゆみ子 (むこうじまゆみこ)



ヴァイオリン、ピオラ、アコーディオン、作曲、編曲、たまに歌。10代より活動をはじめる。「マシガンタンゴ」、「PUNGO」、「ベツニナンモクレスマー」など様々なバンドに関わる。96年にはオリジナル曲を集めた「right here !!」を発表。各方面から注目される。2023年 小泉今日子プロデュース主演「ピエタ」音楽監督および出演。様々なジャンルのサポートや数々のセッション、ダンスや朗読とのコラボ、スタジオワーク、サウンドプロデュースなどボーダレスな活動を行っている。

「おいで みんな ここへ」

作詞：佐古和枝
作曲：李政美

1 おいで さあ みんなここへ
この坂をのぼったら 海が見えるから

海の向こうから なつかしい風が吹く
長い長い時を越えて なつかしい風が吹く

耳をすませば 聞こえてくる
誰も知らない 遠い昔の物語
あなたの影とわたしの影が
揺れて 揺れて 揺れて
ひとつになっていく

2 おいで さあ みんなここへ
この坂をのぼったら 海が見えるから

木漏れ日の向こうから なつかしい声がする
遠い遠いくにからの なつかしい声がする

思い出して みてごらん
誰も知ってる 遠い昔の物語
涙の数と 喜びの数
かぞえ かぞえ かぞえ
ひとつになっていく

おいで さあ みんなここへ
この坂をのぼったら
海が見えるから
おいで さあ みんなここへ
この坂をのぼったら
希望が見えるから

